

【がん専門薬剤師養成コース】【医学物理士養成コース】【がん薬物療法専門医養成コース】【放射線治療専門医養成コース】

授業科目名	職種横断的ケーススタディ演習	授業形式	演習	
配当年次	修士:1年次—2年次 博士:1年次—4年次	選択・必修	選択必修(薬物療法専門医・放射線腫瘍専門医) 選択(薬剤師・医学物理士)	
単位数	1単位 15時間	曜日・時限	下記の通り	
担当責任者	平井みどり			
授業目標	<p>1. がん薬物療法専門医、がん看護専門看護師、がん専門薬剤師養成コース等、2 学年時の実習期間中に、共通のがん患者を担当し、担当教官の指導下ではあるが、それぞれの立場からの診療方針を計画、検討を重ねていく。</p> <p>2. 職種横断的チーム医療のあるべき姿を模索、検討する。</p> <p>3. 神戸大学オンコロジーボードへの積極的な参加を目指す。</p>			
授業の概要		演習内容	担当者	日時場所
	1) 2)	告知とスピリチュアルケア～がん発見から死にいたるまでの援助的コミュニケーション～ ※演習の性質上、床に座る可能性があるの動きやすい服装でご参加下さい。	平井、満岡聡、他	7月 18 日(月祝)11:00～17:00(うち1hはお昼休憩) 神緑会館 多目的ホール
	3) 4) 5)	がん診療におけるチーム医療のあり方(講義・討論)症例提示1	腫瘍内科 特命准教授 向原 徹	6/9(木) 19:30～21:30 共通カンファレンス室 (第一病棟2階)
	6) 7) 8) 9)	公開症例検討会	南、平井、佐々木、 西村(善)、西村(英) 他	1/29(日)14:00 より(13:30から受付開始) 大講義室
	10) 11) 12)	担当症例に対する対策の実践	腫瘍内科 特命准教授 向原 徹	12/15(木) 19:30～21:30 神緑会館 多目的ホール
	13) 14) 15)	がん診療におけるチーム医療のあり方について (テーマ)合併症を抱えたがん患者の化学療法	腫瘍内科 特命准教授 向原 徹	3/8(木) 19:30～21:30 神緑会館多目的ホール
	関連科目	共通特論Ⅱ、Ⅲ、SPを用いた職種横断的臨床課題演習		
	参考書	演習の中で適宜紹介する。		
成績評価	最後の演習の際、口頭試問を行い評価する。			
備考	(メールアドレス) midorih@med.kobe-u.ac.jp (オフィスアワー) 平井みどり 月曜日 17:00～19:00			